『ひまわりプロジェクト』環境学習

―2016年９月７日エコプラザ西東京に於いて、市主催の「ひまわりプロジェクト」参加者を対象に環境学習を実施しました―

作物が食用の油となり、二酸化炭素を増やさない新エネルギーにもなるという資源循環の学習と、循環の中のひとつの実例として、油の絞りかすを利用した堆肥作りの実演を行いました。

落葉の季節には早過ぎた為、堆肥の主材料である落ち葉の確保に苦労しましたが、何人かのエコ会員が自分用に確保していた物を提供してくれました。
堆肥作りは家庭でも手軽に出来ますので、皆さんに好評だったようです。

資源循環は、身近な毎日の生活の中で実感する事が出来るという事が、来てくれた皆さんに伝わったのではないかと思います。

あいにくの天気だったのですが、２３名もの参加がありました。

<保谷隆司>

会員募集

＊農業が好きで、資源循環を体験したい人
＊環境・食育学習に関心がある人
＊バイオディーゼル燃料に関心がある人
＊カンパで応援したい人

会費／年
正会員――1,200円
賛助会員―1,200円

●お問合せ　〒202-0005　西東京市住吉町4-17-3　　茂木　千佳子
E-mail:hoyananohana_2003@yahoo.co.jp

編集後記

松が取れたと思ったら 今度は大寒波。身体に応えました。本年もどうぞよろしくお願い致します。インフルエンザも大流行！予防接種はチョット怖いし、年を取るというのも中々に悩ましい・・3月5日(日)の午後は、谷戸公民館へGO！ですよ～。春、早く来ーい！(S)

西東京菜の花エコ・プロジェクト通信

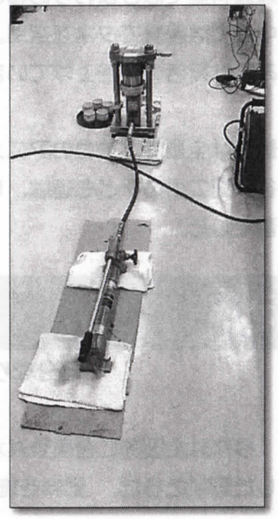
菜の花は地球環境を守る新エネルギー

No.19
発行日 2017.1.15.

発行：
西東京 菜の花エコ・プロジェクト
〒202-0005　西東京市住吉町4-17-3
発行責任者：茂木　千佳子
E-mail:hoyananohana_2003@yahoo.co.jp
HP:http://www.geocities.jp/hoyananohana_2003/whats.html

西東京市産菜種油ってどんな味？

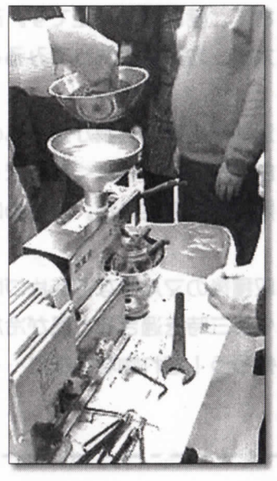
―菜の花エコが西東京市で食油用の菜種とひまわりの種の栽培をして１５年目を迎えます―



搾油した油は会員交流会や個人利用にとどまっていました。
市と東大農場のひまわり事業の環境学習を担当するなど１０年近く小学校などで子どもたちに教えてきましたが、食育分野での展開が未着手のままでした。
昨年から、食としてまず最初に菜種油利用を検討してみようということになりました。

昨年１０月２４日、圧搾式と粉砕式搾油機で２０１６年産菜種の焙煎温度を変えて搾油し、搾油率の把握と味覚の比較を行いました。

一般的には菜種の油分は４０％と言われますが、両方の搾油機とも約２０％の搾油率。栽培管理の課題が浮上しました。
　また焙煎温度は１００度と１１０度で試した結果、１１０度の方が香ばしい。お菓子づくりに活かせそうです。生活クラブの菜種油を製造している米澤製油での見学では、焙煎後に搾油した油を湯洗いしていました。これにより、葉緑素の青臭さと雑味を取り除きくせのない味に仕上がっています。



しかし、ある意味では　くせも個性として生かすことができるのではないか？
食をテーマに、今年は試行錯誤です。

<茂木千佳子>

「ひまわりプロジェクト」
谷戸第二小学校環境学習

―12月7日、谷戸第二小学校で、初めての環境食育学習が実施されましたー

今回は3年生なので「少し難しいのでは？」と不安も少々。
図書室に3クラス95名が集まってスタート。子ども達の期待のまなざしは、いつも私達に元気をくれます。

先ず3年生用に作り替えたパワーポイントで、作物による資源循環の学習。反応は良かったです。その後半分の児童は家庭科室へ移動。残ったグループは油の歴史を学びました。

家庭科室ではひまわりの種の搾油を体験。昨年は不作でタネが少なかったので、エコの菜種で補填しました。
中庭では唐箕でタネを選別。時間が少なく、充分に体験させてあげられませんでしたが、それでも唐箕の仕組みには驚きの声を上げていました。

最後は全員で、エコのアニメ「灯りのもとってなぁ～に？」を観て終了。
谷戸第二小の子ども達は、しっかりと元気よく発言出来て、楽しい環境学習でした。　＜古川聖子＞

秋の収穫を省みる

―自分なりに書けばいい、と思ってはみても、思う様には記せません・・ー

今年は全国的に台風や洪水などで天候が不安定な中、園主の御指導宜しきを得て、すき間なく育った青々とした野菜たちだ。 肥料を施し、手間もかけました！天候不順など関係なし！と思った程だ。

さて、巷は野菜不足です。茂木さんたちの声掛け、会員の協力も得て出荷・販売の日と相成った。
大根、カブなど洗ってみると・・、意外や白さが良いのだ。育ちの良さかな・・？

法蓮草の青さも我が畑のものと色合いが違っている、健康な色彩である。喰べたくなった！我が食卓にて。
白菜が、大小程よく育ちました。大は重いぞ、何キロあるだろう・・、
販売用に渡された。小さめは、次回かな・・。

収穫後のマルチなどを片づける。ご苦労様、有難う。感謝の念で掃除する。
午後三時を過ぎると風が冷たく感じる。熱いお茶でひと息。会話がつきない様だ・・。
帰ろう！忘れ物ない様に・・・・。『大根を洗う仲間のはずむ声』　平成28年12月

＜羽生　勝＞

谷戸小学校環境学習

―12月19日、環境食育学習を谷戸小学校で行いましたー

長くやって来た事なので、「今年の生徒はどんな感じかな？」
などと思う余裕も出てきた自分達ですが、子ども達にとっては当然初めての行事なので、その反応が新鮮でいつも驚かされます。
毎年パワーポイントを使って資源循環の話をしていますが、少しでも説明が長くなったり理屈っぽかったりすると、子ども達はすぐに飽きてしまい、下を向いたり友達と話し始めたり。
ですからこちらも、いつも真剣勝負です。
P.P.(パワーポイント)は、低学年用や4・5年生用、大人用のやや難しいものまで色々作ってきました。
子ども達にはしっかりと聴いて欲しいので話し方にも注意を払ってきました。
環境学習を通じて、何年も子ども達と接して来ましたが、搾油や唐箕を体験しながら楽しそうにしている姿を見ると、エコの皆と頑張ってきて良かったなぁと思います。
自分はこの環境学習でP.P.の作成方法を会得しました。子どもばかりでなく、自分も勉強させて貰っていたのでした。大変有り難いと思っています。
また機会があれば、頑張りたいと思います。　＜都築康彦＞